

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	若林区文化センター
2	指定管理者	公益財団法人仙台ひと・まち交流財団
3	指定期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 37,315人（前年度比60.7%） ※音響設備改修工事により、令和元年7月～令和2年2月末まで休館 平成30年度 61,508人 平成29年度 72,622人 平成28年度 84,280人
		《事業》 ・若林区文化センターの運営管理 ・自主事業の開催 ・空き空間を利用した地域団体の文化活動支援
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 142,956千円 (145,957千円) ・ その他市が負担した費用 161,659千円 (79,312千円) 《収入》 ・ 使用料収入 17,217千円 (23,019千円) ・ その他収入 1,506千円 (1,696千円)
		()は前年度決算額
6	利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施（令和元年9月6日から令和元年9月23日） ・「お客様のお声カード」の設置（通年） ・利用者会議の実施（令和元年12月）

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	条例等に基づき、利用者に公正・公平な施設の貸出を行っている。 施設の空き空間を有効活用し、地域住民や地域団体による自主的な文化活動の場の提供や活動の支援を行っている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の勤務実績は良好であり、配置状況も適切である。 個人情報の取り扱いや情報セキュリティ対策においても、研修等への参加や定例の打合せでの意識共有など図られ、望ましい運営管理体制が構築されている。 事故・災害発生時の対応体制については、併設機関と合同で避難訓練を実施する等、対応体制を確立している。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設・設備の維持管理業務においては、日常の自主点検に力を入れており、危険個所の早期発見等に努めている。施設の運用瑕疵による事故等は発生していない。 環境への配慮についても、仙台市環境行動計画に則り、節電・節水・ごみの削減等積極的な取組みを実施している。	24/24
IV サービスの質の向上	財団本部や仙台市主催の接遇研修への受講に努め、サービスの質の向上に取り組むとともに、館内での研修やOJTによる教育を行っている。 施設で実施している利用者アンケートにおいて「お客様とうまくコミュニケーションはとれているか」「職員とコミュニケーションがとりやすい雰囲気か」との問いに対し、9割近くが「とれている、とりやすい」との回答を得ており、利用者からも一定以上の評価を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	併設機関との連絡会議を毎月開催し、それぞれの事業に関する情報交換や各機関の課題等を共有するなど、併設機関と連携した施設管理が行われている。 近隣住民が集まる避難所運営委員会への参加や、まちづくり協議会が開催する地域催事に協力する等、近隣住民や近隣組織とも良好な関係を築けている。	6/6

三 評価総括

《指定管理者（(公財)仙台ひと・まち交流財団）による自己評価》
<p>施設及び設備等の維持管理については、善良なる管理者としての注意義務を全うすると共に、施設及び設備等の保守点検や小修繕を行い、良好な状態の維持管理に努めました。また、多くなってきた設備等の老朽化や経年劣化による不具合については、仙台市への現状報告及び対応策の協議など、適切な施設の維持管理に努めました。</p> <p>防災・危機管理については、併設されている7つの機関と連携・協力し、「共同防火管理協議会」を設置して、災害時の通報連絡や初期消火、避難誘導等を相互に連携して適切に対処できるよう訓練を行いました。また、AEDの操作方法や心肺蘇生方法等の救急救命講習を行い、有事の際にお客様の安全が確保できるよう備えました。定期的な「安全パトロール」も実施し、事故発生の未然防止に努めました。</p> <p>利用者増進への取り組みについては、わかりやすい施設案内・施設利用を目指して、ホームページを通じての催事案内や施設概要、自主事業の紹介、図面などを活用したパンフレットの配布、また、初めてホールを利用するお客様に分かりやすくご理解いただくため、ホール利用にかかる附帯料金を記した「ステージ・プラン」を用意し、新たなニーズの獲得に努めました。</p> <p>自主事業については、若林区にお住まいの皆様が地域活動の中心となる、地域に最も身近な施設であるということを念頭に置き、実施にあたってはホール等の諸室や旧レストランスペースの空き空間を有効活用する『アート・ギャラリー「わかぶん」』等を会場として開催し、市民の憩いの場、若林区の魅力アップを図る空間、或いは新たなつながりを創り出す空間となるよう展開し、地域の魅力発信、地域コミュニティの更なる発展につながるよう取り組みました。</p> <p>以上のとおり管理運営の業務を遂行することができたものと捉えております。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>条例及び事業計画書に基づき良好な施設運営を行っている」と評価できる。</p> <p>施設の運営管理体制においては、旧レストランスペースや1Fロビーの空き空間を有効活用し、自主事業のみならず、作品展示、音楽発表会等を広く募集し、年間を通じて多数の団体に活動成果の場を提供している。発表の際には文化センター職員がコーディネーターとなって、パネルの設置や客席の配置等、イベントを成功させるために尽力していることは評価できる。</p> <p>施設・設備の維持管理業務においては、併設機関と合同で実施する自主点検などに力を入れ、不具合箇所を早期発見し、適切な対策を講じるよう努めるなど、良好に管理されていると評価できる。</p> <p>職員の窓口対応等のサービスにおいては、利用者アンケートにより一定以上の評価を得ており、また、工事による臨時休館中の一般利用者が少ない期間を利用し、窓口のレイアウトの見直しや附帯設備の貸出方法の変更を見直す等、利用者へのサービス向上に繋がる取り組みを行っていることは評価できる。</p>	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：若林区まちづくり推進部まちづくり推進課